

MONTHLY

神變別冊

宗派だより

令和4年8月号



令和四年八月六日発行
発行所 真言宗醍醐派宗務本庁

京都市伏見区
醍醐東大路町二十二
電話 〇七五―五七一一〇〇〇二

「安心利他」の祈り

密教の世界では、「自然の中に生きる喜び」を感じ、自然と共に生きることを大切にすることをその教えの柱としています。当たり前のことですが、私達の「今を生きるこの命」は、沢山の生命との繋がりが、仏教では縁と呼びますが、その繋がりのなかで、バランスをとりながら、繋がり、伝えられ、今、存在しております。「今」は、もちろん大切ですが、遠い過去と遠い未来の命の繋がりに思いを寄せ、他の命との繋がりに感謝するとき、人の心は落ち着き、安心を得られます。人は、不安と思ひ込みのなかで、「正義」を作り、それが「争い」へと発展をします。一人の「不安」が、多くの人を巻き込む「戦争」へと発展してしまったことは、歴史が証明しております。

世界中がコロナの不安に加え、「戦争」への不安を抱える中、命の繋がりと他の命を尊重する日本の文化や仏教の教えや人々に「安心」を与えることの出来る「祈り」は大切だと思います。醍醐寺では、「安心利他」という言葉のなかに、「自分が自分という思いを捨て、他の命に思いを寄せるとき、心の安心が得られる」という思いを込めて、皆さまにお参りにいらしていただきたく呼びかけております。他の命を思うとき、はじめてひとは、自分自身の心の平穏を得ることが出来るのではないのでしょうか？「安心利他」の祈りのなかで、醍醐寺は国境なき祈りをこめ、世界平和を一心に祈ります。

太元帥大法のお知らせ

●法要日程：

令和4年10月3日（月）～10月9日（日）

道場：三宝院本堂

太元阿闍梨：仲田順和醍醐寺座主・三宝院門跡

●太元帥大法後拝み：

令和4年10月10日（月）～12月4日（日）

今月の掲載内容

- ・「安心利他」の祈り
- ・録事
- ・宗派だより
- ・末寺・教会・醍醐寺だより
- ・本庁からのお知らせ

3 3 3 2 1

録事

▼度牒授与

▼本宗籍
四月十八日 千葉 伊能 弘盛

▼僧階昇補

▼本宗籍
四月三十日 東京 加藤 宏盛
五月一日 奈良 山崎 義党
五月十八日 福岡 東端 秀覚
五月二十八日 福岡 丸塚 龍泉
六月十二日 宮崎 谷山 光信

▼住職・主管者任命

令和三年六月一日 山形北部 良向寺 大江 良憲
令和四年五月十二日 山形北部 石切観音教会 井本 香如
五月十八日 大分 賢龍寺 羽田野龍照

▼責任役員任命

令和三年六月一日 山形北部 良向寺 大江 亜子
令和四年四月九日 愛媛 十輪寺 萩山 義泰
五月九日 広島 正道寺 三宅 明仁
五月二十八日 大阪 不動寺 三木 正樹
六月六日 宮城(直) 無動山慈門院 阿部 昭博

六月七日 奈良 金剛山轉法輪寺 葛城 尅江

尾張 養壽院 稲本 芳信

六月九日 愛媛 成願寺 佐藤 敬久

六月十三日 新潟(直) 神宮寺 石原 隆博

六月十七日 尾張 一乘院 齊藤 睦久

六月十七日 大阪 報恩院 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月十七日 尾張 越野 隆史

六月六日 宮城(直) 無動山慈門院 武中 則夫

六月七日 尾張 養壽院 阿部 美恵子

六月七日 奈良 金剛山轉法輪寺 高木 基弘

六月九日 山口 証巖寺 山縣 祐一

六月十三日 新潟(直) 神宮寺 石井 悦子

六月十三日 和歌山(直) 藏王寺 岸本 道臣

六月十七日 尾張 一乘院 渡部 敏雄

六月十七日 尾張 報恩院 八木 重一

六月十五日 兵庫 金剛寺 藤崎 弘行

六月十五日 兵庫 金剛寺 財産処分承認の件

六月十七日 尾張 一乘院 地山 敬胤

六月十七日 尾張 報恩院 八木 重一

六月十五日 兵庫 金剛寺 藤崎 弘行

六月十五日 兵庫 金剛寺 財産処分承認の件

六月十七日 尾張 一乘院 地山 敬胤

六月十七日 尾張 報恩院 八木 重一

六月十五日 兵庫 金剛寺 藤崎 弘行

六月十五日 兵庫 金剛寺 財産処分承認の件

六月十七日 尾張 一乘院 地山 敬胤

六月十七日 尾張 報恩院 八木 重一

六月十五日 兵庫 金剛寺 藤崎 弘行

六月十五日 兵庫 金剛寺 財産処分承認の件

六月二十八日 京都 少僧正 木戸 教雄 (同日付にて中僧正に贈補)

▼死亡

▼本宗籍
令和三年七月十四日 宮崎 権大僧都 土工 秀禪
令和四年五月二十七日 佐賀(直) 唐津教会主管 権大僧都 辻 密範

六月二十七日 新潟 快藏院住職 大僧都 西 快薫

六月二十八日 京都 少僧正 木戸 教雄 (同日付にて中僧正に贈補)

六月二十八日 京都 少僧正 木戸 教雄 (同日付にて中僧正に贈補)

六月二十八日 京都 少僧正 木戸 教雄 (同日付にて中僧正に贈補)

六月二十八日 京都 少僧正 木戸 教雄 (同日付にて中僧正に贈補)

宗派だより

親授式

令和四年五月二十九日 午前十一時 三宝院本堂
 山形(宗) 良向寺 大江 良憲
 大阪(直) 成願寺 山崎 義党
 兵庫(直) 友仁ノ不動教会 大塚 静遍

真言宗醍醐派全国宗務所長会

令和四年六月二日 午前十時から 醍醐寺修証殿二階

令和四年度真言宗各派総大本山会人権推進講習会

〔〕縁に導かれ共に生きる(心の扉を開いて人生を歩む、気づき、感謝) 日時 令和四年五月二十三日(月) 午後一時三十分から午後三時三十分

会場 真言宗智山派宗務庁三階 大講堂
 講師 ウスビ・サコ先生
 参加者 本庁

浦郷宜右教学部長、田中祐孝伝法学院院长、飯田俊海、岩城秀興、長瀬福男
 伝法学院生

竹田海衆、海南良雄
 外部参加者

徳野育孝、陸慧華、西内克修、井川文現、武智宏教

末寺・教会・醍醐寺だより

大峯山花供入峰

令和四年六月六日〜九日、第百二回三宝院門跡大峯山花供入峰修行

本山

壁瀬宥雅執行長・仲田順英執行・三好祥徳執行・百目鬼幸秀・渡邊慧海・岡田文史
 岩城秀興・溝江有順

翻青連

北川亮成・梅岡大修・鈴木亮英・井本香如

伝法学院生

竹田海衆・海南良雄・山東靈兆(九十回生)

(※紙面の都合上、近畿連合会からの参加者名は『神変』に掲載します。)

醍醐寺・弘法大師降誕会

令和四年六月十五日 午前十時 法要 平座理趣三昧 道場 醍醐寺・祖師堂

広島宗務所下 浄心院 洗心会並びに婦人会合同総会

日時 令和四年六月十九日(日) 午前十時から

導師及び講師 仲田順英総務部長

法要 理趣経法要

法話 「サステイナブルな祈り―心から心への継承」

太元帥大法伝授

令和四年六月十三日から二十九日まで法要諸役伴僧様にそれぞれ伝授がありました。

醍醐寺職員 木戸教雄中僧正追悼法要

日時 令和四年八月二十九日(月) 午後三時

会場 醍醐寺修証殿二階

本庁からのお知らせ

総務部より

宗教法人の寺院・教会は、毎年会計年度終了後四月以内に役員名簿と財産目録の写しを所轄庁(都道府県庁)に提出することとなっております(『宗教法人法』第二十五条第四項)。

この他にも、収支計算書、貸借対照表、境内建物に関する書類、事業に関する書類の写しの提出が必要となる場合があります(詳細は、真言宗醍醐派宗務本庁ホームページ又は、文化庁ホームページ参照)。

宗務本庁では、これらの書類の写しを本庁にも提出いただくことを、宗教法人並びに非宗教法人の寺院・教会にお願い致しております。

文化庁主催による「令和四年度・宗教法人実務研修会」が、九月以降に各地区で開催の予定がされています。詳細は、真言宗醍醐派ホームページをご覧ください。お申し込みは、開催県へお問い合わせください。

財務部より

本年の宗費賦課金銀行引き落とし日は八月二十九日(月)です。早めに引き落とし口座の残高確認をお願いします。

僧階昇補などの各種申請や手続きの際には、宗費賦課金の未納金がございますと手続きすることができませんので、事前にご確認ください。各種お支払いに関するお問い合わせは、宗務本庁財務部までお願い致します。

教学部より

教学研修会

令和四年八月二十三日(火) 詳細は下記QRコードにて

伝法教校開校のお知らせ

令和四年九月二日から九月六日まで四泊五日

お問い合わせお申し込みは本庁教学部まで

太元帥大法のお知らせ

太元帥大法は、世界の安寧を祈り、法を伝承していく大事な大法です。醍醐寺理性院流を伝承する醍醐寺座主・三宝院門跡が大阿闍梨を勤め、供僧十四口

にて執行いたします。

令和四年十月三日開白 十月九日結願

宗務所、末寺教会の参座、参拝のご案内と詳細は別途お知らせ致します。

道場公開 令和四年十月十日から令和四年十二月四日まで



<p style="text-align: center;">和光印刷株式会社</p> <p>〒600210012 京都市上京区烏丸通上御霊前上ル TEL (075) 44115408 FAX (075) 44114982 E-mail info@wako-print.co.jp</p>	<p style="text-align: center;">杉本権七法衣店</p> <p>〒60018304 京都市下京区新町通六条下ル TEL (075) 35112890 FAX (075) 34116774</p>	<p style="text-align: center;">藤井佐兵衛</p> <p>〒60018029 京都市下京区寺町通五条上ル TEL (075) 35119363 FAX (075) 34315500 http://yamasa-bunseido.com</p>	<p style="text-align: center;">大住法衣店</p> <p>〒60418274 京都市中京区小川通三条上ル西堂町 TEL (075) 22113087 FAX (075) 22113038 E-mail oosumihoji@gmail.com</p>
<p style="text-align: center;">花谷神変堂</p> <p>〒63810431 奈良県吉野郡天川村洞川235 TEL (0747) 6410047 FAX (0747) 6410070</p>	<p style="text-align: center;">林勘法衣店</p> <p>〒60210874 京都市上京区河原町丸太町 西筋下ル東土御門町345 TEL (075) 23112244 FAX (075) 25516632 E-mail hayashikan@beachocn.ne.jp</p>	<p style="text-align: center;">奥谷組</p> <p>〒60118308 京都市南区吉祥院向田東町8番地 TEL (075) 31316533 FAX (075) 31218417 E-mail shaji@okutanigumi.jp https://www.okutanigumi.jp</p>	<p style="text-align: center;">田中伊雅佛具店</p> <p>〒60018453 京都市下京区万寿寺西洞院東入ル TEL (075) 35112584 FAX (075) 34118822 http://www.tanakaiga.com</p>
<p style="text-align: center;">松栄堂</p> <p>〒60410857 京都市中京区烏丸通二条上ル東側 TEL (075) 21215590 https://www.shoyeido.co.jp</p>	<p style="text-align: center;">今井半念珠店</p> <p>〒60510934 京都市東山区大黒町通正面南入 TEL (075) 56110307 FAX (075) 52512557</p>	<p style="text-align: center;">上田法衣佛具店</p> <p>〒60410913 京都市中京区河原町二条西入上ル TEL (075) 22113348 FAX (075) 21111858</p>	<p style="text-align: center;">井筒法衣店</p> <p>〒60018468 京都市下京区堀川通新花屋町角 (西本願寺前) TEL (075) 36510001 FAX (075) 35317021 ブライダル 01201075173301</p>

第51回 修験伝法教校開校のお知らせ

日 程：令和4年9月2日(金)～9月6日(火) 4泊5日
受講料： 初 級 200,000円
中 級 300,000円
上 級 400,000円
修験得度支具料 100,000円

※なお、新型コロナウイルスの感染状況等により、やもえず中止や日時の変更等もございます。あらかじめご了承ください。
※期間中、マスク着用など感染防止対策に沿って開催いたします。

●お問い合わせ、お申込みは教学部まで

真言宗醍醐派公式ホームページのURLは、

<https://www.daigo.ne.jp/> です。

宗派内ページ（ログインが必要*）では、神変別冊のアーカイブ（過去号）をご覧になれ、必要書類のダウンロードもできますので、ご利用ください。

*宗派内ページへのログインパスワードは、shoubou1145 です。